

アドビシステムズ 株式会社が Adobe.co.jp サイトで RPG「ファイナルファンタジー X」の事例を紹介

スクウェアが同社の人気ゲームの高品質な 2D グラフィックス制作の大半に Adobe Photoshop を活用

【2001 年 10 月 22 日】

アドビシステムズ 株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役：石井 幹）は、株式会社スクウェア（本社：東京都目黒区）が、美しい映像と神秘的なストーリーで人気のゲームソフト「ファイナルファンタジー」の第10作目であり、圧倒的なグラフィックスの美しさを誇る「ファイナルファンタジー X」において、その進化した高度な 2D グラフィックスの作成にアドビシステムズ社の「Adobe® Photoshop®(アドビ フォトショッブ)」が活用された事例を、自社の Web サイト www.adobe.co.jp に掲載しました。

スクウェアでは、1994年、「ファイナルファンタジー VI」の制作に初めて Adobe Photoshop 2.0 を導入し、それ以降、ゲームのハードウェアもスーパーファミコンからプレイステーションへと変わり、ゲームコンテンツのグラフィックスも高画質化する中、Photoshop の果たす役割が広がっていきました。特に「ファイナルファンタジー VII」以降、ゲーム機がプレイステーションになり、画面に出力するグラフィックスを直接 Photoshop でデザインするようになって、「ファイナルファンタジー X」では、モデリングやモーション関係以外のすべてをスタッフが Photoshop を使用して仕事をすすめるまでに、その役割が大きくなっていきました。

シリーズ最新作「ファイナルファンタジー X」では、ポリゴンに貼り付けるテクスチャ制作のすべて、およびキャラクターの原画制作など、ほぼすべての 2D 画像の制作工程において Photoshop が使用されています。また、キャラクターのデザインに関しても、下絵をスキャナで取り込んでデザインするほか、はじめから Photoshop で描いてしまうケースもあります。Photoshop は画像編集だけではなく、ドロー & ペイント機能も充実しているため、キャラクターや背景などの原画、ポリゴンによる 3D 表示のためのテクスチャや販促用のイラスト作成にまで Photoshop が活用されました。

株式会社スクウェア 開発部デザイナーの直良 有祐氏は、は「ムービー画面では炎や爆発する部分やプラズマの発光シーンなど、200 コマぐらいを直に Photoshop で描いてしまうこともあります」と述べています。直良氏は、特に下書きもなく、レイヤーやブラシ、マスクといった Photoshop の機能を使い、まるで通常絵を描くための画材を使って手で直接描いているような感覚で、タブレットからイメージが創られ、ディスプレイ上にプラズマ閃光のイメージを描き上げていきました。同氏は、「絵を描く時には、ブラシを中心に、マスク、フィルタ、レベル補正など、さまざまな機能を活用します。できあがったファイルは、アクションセットの機能を使って、フレームごとのデータに分割します。ヒューマンエラーを減らせるし、そのほうが作業も楽ですから」と述べています。このフレーム単位で分けられたグラフィックスのデータはその後アドビシステムズ社のモーション グラフィックス、ビジュアルエフェクトツール Adobe After Effects® を使ってモーションの確認が行われることもあります。

Photoshop はゲームのほかに、高度なグラフィックスを駆使した、この秋公開の映画「ファイナルファンタジー」においても大きな役割を担いました。直良氏は映画制作でも Photoshop を使用したことに触れ、「プロジェクトの立ち上げの時、ハワイにいる制作スタッフに Photoshop の使い方を指導していたのですが、この前 3 年ぶりぐらいにスタッフと再会したら Photoshop の使い方がかなりうまくなったと自慢していました」と語りました。

また、同氏は Photoshop バージョン 2.0 からのつきあいを振り返り、「そもそも Photoshop を選んだ理由は、これだけの機能が揃ったものを、他で探そうとしても見つからないからです。使い込むに従って作業効率も良くなってきますし、バージョンが上がって追加される機能も役に立ちます。新しいブラシが追加されるだけでも大喜びですから。実際、Photoshop が無かったら、ファイナルファンタジー X はつくれませんでしたよ」と語っています。

ただ、ツールに頼り切るのではなくデザイナーとしてのプロ意識は決して忘れたくないと語る同氏。デザイナーのクリエイティビティを刺激しインスピレーションを現実のものとすることを目指して開発された Photoshop はクリエイティブなデザイナーにとって欠かせないツールとしてこれからも進化を遂げていきます。

より詳細な情報は以下の URL をご覧ください

<http://www.adobe.co.jp/digitalimag/features/square/>

アドビシステムズ社について

アドビシステムズ社は、1982年に創立された、米国カリフォルニア州サンノゼに本社をおくソフトウェア会社です。これまで、Web、ePaper、印刷、Network Publishing で定評のある様々なソフトウェアソリューションを提供し、多くの業界賞を受賞してきました。その優れたグラフィックデザイン、イメージング、映像動画、そしてオーサリングのためのツールは、豊かな視覚効果にあふれ、信頼度の高いコンテンツの制作、管理、配信を可能にします。アドビシステムズ社は米国を本拠とするパーソナルコンピュータ用ソフトウェア会社中売上第2位で、2000年の年商は12億ドルを超えています。アドビシステムズ株式会社はその日本法人です。詳細な情報は、Webサイト www.adobe.co.jp でご覧いただけます。